

## 第 22 回日本蛋白質科学会年会 ワークショップ公募について

第 22 回年会(つくば年会)を 2022 年 6 月 7 日(火) - 9 日(木)につくば国際会議場で開催するにあたり、ワークショップ企画を公募いたします。

### ◆ワークショップ公募

1 テーマ 150 分の時間枠でワークショップ企画を公募いたします。ご提出いただいた企画は厳正なる審査の上、採否を決定いたします。採否結果は 11 月初旬~11 月中旬にご連絡する予定です。会員の皆さまの積極的なご提案をお待ちしております。

### ■募集期間

2021 年 10 月 4 日(月) - 10 月 22 日(金)

### ■募集要領

下記事項をご記入の上、年会事務局へ E-mail にてご提出下さい。

年会事務局 E-mail : pssj2022@aeplan.co.jp

1. テーマ名(和英)
2. オーガナイザー氏名(和英)・所属(和英)
3. 概要 200 文字程度(日本語)
4. 予定演者の氏名・所属(4-6 名)

※演者は全てオーガナイザーからの指定演者で構成してください。

**(一般演題からの採択は行いません)**

※男女共同参画の観点より、可能な限り多くの女性演者のご登用をお願いいたします。

※ワークショップでの口頭発表は、年会を通じて 1 名につき 1 演題までといたします。オーガナイザー自身の発表も可能です。

※ワークショップの発表者も、一般演題を 1 演題まで行うことが可能です。また、若手奨励賞シンポジウムやポスター賞への応募も可能です。

※非会員のワークショップ演者には、年会参加をご招待いたします。旅費・謝金の支給もございません。

5. 使用言語(英語、日本語、どちらでも良い、のいずれかよりお選びください)

※ワークショップの半数程度は、英語によるセッションにしたいと考えおります。一つのワークショップの中では、どちらかの言語を通して使用します。海外研究者や外国人留学生の年会参加を促すために、皆様のご協力をお願いいたします。

※公募口頭演者にも、セッションの使用言語にあわせた発表を依頼します。ただし、学生の場合は、英語セッションにおいても日本語での発表も認める予定です。

6. 連絡窓口となるオーガナイザーの氏名および連絡先(〒、住所、所属、TEL、FAX、E-mail)

◆プログラム

シンポジウム 「未来の話をしよう！（仮題）」

現在の研究内容を踏まえた上で、20 年後に何をやるべきか、そのために現時点で何を考え、何をやるべきかについて講演、議論を行う予定です。

第 22 回日本蛋白質科学会年会

年会長 千田 俊哉（高エネルギー加速器研究機構）

お問い合わせ先：

第 22 回日本蛋白質科学会年会事務局

ホームページ：<https://www2.aeplan.co.jp/pssj2022/>

〒532-0003 大阪市淀川区宮原 2-14-14 新大阪グランドビル 6F

（株エー・イー企画大阪オフィス内）

E-mail：[pssj2022@aeplan.co.jp](mailto:pssj2022@aeplan.co.jp)

Tel:06-6350-7163 Fax:06-6350-7164